

修学旅行を健康に過ごすために



～コロナ禍で身に付けた『健康管理能力』・

『感染予防スキル』を発揮しよう！！～

沖縄県	新型コロナ	小流行	(1.50人)	全国最多・注意報発令
	インフルエンザ	中流行	(16.61人)	
岐阜県	新型コロナ	小流行	(3.42人)	流行シーズン入り発表
	インフルエンザ	小流行	(4.09人)	

※令和8年9月7～13日の1医療機関の患者数、1.0～10人未満で小流行、10人以上で中流行レベル

修学旅行まで2週間をきりました。準備は進んでいますか？

岐阜県、沖縄県とも感染症が流行りだしており、増加傾向です。

健康管理・感染予防の基本である「換気、手洗い、健康チェック、規則正しい生活」を心がけ、健康な状態で出発し帰宅できるよう準備しましょう！

1 病気(特に耳、歯の不調)やケガは治しておこう。相談しておこう。

- ・ 持病がある人は、予め主治医に注意することなどを聞いておこう。
心配事がある人は、予め主治医に「紹介状」を書いてもらうと安心です。
- ・ 虫歯がある人、耳・鼻の調子が悪い人は必ず治療しておこう。
疲れや飛行機内の気圧の変動で急に痛み出すことがあります。



2 自分の薬を準備しよう！旅行日4日分＋予備1日分があると安心

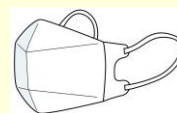
現在服用している薬や普段よく使う薬は必ず自分で準備しよう。体調不良になった時、薬をもらったりあげたりするのは、医薬品アレルギーの心配があるため危険です。

予備マスク(感染症対策、のどの加湿)→リュックの中に！



酔い止め カイロ(生理痛・下痢・腰痛になりやすい等)

痛み止め(頭痛・生理痛・歯痛) 胃腸薬(便秘・下痢)



ぜんそくの薬 アレルギー(花粉症・じんましん)の薬

3 冷房対策の上着、暑さ対策の帽子・日焼け止め、慣れた靴を準備しよう。

沖縄の日差しは強く、湿度も高いため室内や車内は冷房がよく効いています。持ち歩ける上着が1枚あると便利です。また、熱中症・紫外線対策も忘れずに。新しい靴は靴ずれや筋肉痛の原因です。慣れた靴で行きましょう。



4 便秘がちの人へ 旅行前日にはスッキリさせておこう。

旅行中は便秘がちになる人も多いです。便秘のままバスや飛行機に乗ると、気圧の変化や振動で腹痛や吐き気を起こす場合があります。旅行前に排便がない時は、便秘薬の助けを借りるのも一つです。



5 乗り物酔いが心配な人へ 気分が悪くなったら先生に言ってね！



乗り物酔い。心配ですか？

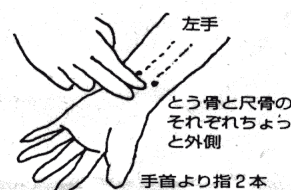
《乗り物酔いを防ぐには…》

- ・規則正しい生活を心がけ、前日は十分に睡眠をとる。
 - ・当日の朝食は心配でもしっかり食べる。(腹八分目にしておこう)
 - ・酔い止め薬をきちんと飲む。
 - ・エチケット袋を用意しておく。} 安心できます!!
 - ・酔うことを気にしない。
- (吐いたっていいよ。体質だもの。気にしない)



30分前

- ・手首の「ツボ」を強めに押したり、よく揉むと効果的です。
手首の付け根から指2本分を置いた、手首中央のへこんだところ
- ・飛行機の離発着時は「ガムやグミ」を噛むと予防になります。



6 出発1週間前から十分睡眠をとり、うがい・手洗い・マスクの活用を！

もし、直前(10.11.12日)に体調不良を起こした時は、必ず受診しよう。



かぜの初期症状であれば「睡眠・栄養を十分にとり」「早めの市販薬」で回復できます。でも、旅行直前の体調不良は必ず受診してください。(休日や夜間の場合は、総合病院の時間外外来で対応可能です)そして医師に「修学旅行に行く」ことを伝え、症状にあった薬を準備しよう。

沖縄では看護師さんが同行します。
「体調が悪いかも?！」と思ったら我慢しないで
早めに申し出てくださいね。いってらっしゃい!

